

～命を守るカギは「備え」です～

「備え」は、まず想定される災害を「知り」、いざという時の避難について「考える」ことから始まります。

防災マップを使って、今から自分でできる「備え」をし、災害時には自分や家族、地域の皆さんの命を守る「行動」をとってください。

(堺市ホームページ引用)



◎自ら行動する・避難する (自助)

⇒実際に発生した時の行動や持ち物準備など

◎共に備える・協力する (共助)

⇒地域防災力の向上 地域の助け合い

◎行政の取り組み(公助)

⇒防災訓練やイベント啓発



かがやけ!

なかさん
しんぶん

発行
中第3地域包括
支援センター

第18号

地域の指定避難所

(中第3地域包括圏域)

(風水害災害時)

- ・久世小学校
- ・深阪小学校
- ・西陶器小学校
- ・福田小学校
- ・東陶器小学校
- ・泉ヶ丘東中学校

(地震災害時は2か所追加)

- ・平井中学校
- ・原池公園体育館

あとは、福祉避難所等もあります。

要配慮者のうち特別な配慮を要する方を滞在させることを想定した避難所として設置。

- ★慌てて避難を開始せず
余裕を持って避難できるように。。
- ★出来るだけ歩いて移動し、
車は使わないように。。
- ★単独避難は避け複数人での
行動を心掛けるように。。

生活の中で困っていることや、心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

中第3地域包括支援センター

(久世 福田 深阪 東陶器 西陶器)校区

堺市中区東山841-1

TEL 072-234-2006



LINE 公式アカウント

中第3



堺市



災害への「備え」ほんまにできてる？

非常持ち出し品・非常備蓄品を準備しておきましょう。

【非常持ち出し品】

避難する際に持ち出す荷物です。必要最小限にして、リュックサックなど両手が使える袋タイプにすると便利です。

- ・スマートフォン(携帯電話) ・充電器 ・モバイルバッテリー(電池タイプ) ・電池式ラジオ
- ・懐中電灯(ヘッドライト) ・薬(常備薬、服薬中の薬) ・非常食 ・水 ・携帯トイレ ・マスク
- ・コンタクトレンズ(予備の眼鏡) ・軍手・手袋 ・ビニール袋 ・消毒液
- ・体温計・タオル・衣類 ・上履き(スリッパ、靴下など)
- ・貴重品(現金(小銭含む)、印鑑、通帳、健康保険証、免許証など)

【非常備蓄品】

災害直後から混乱がおさまるまでに必要なものです。最低3日間分、できれば1週間分以上の備蓄をしておきましょう。

- ・飲料水・生活用水 ・非常用給水袋 ・非常食 ・携帯コンロ(ガスボンベ) ・衛生用品
- ・ラップ、アルミホイル ・雨具 ・使い捨てカイロ ・予備電池 ・毛布 ・なべ、やかん
- ・簡易食器 ・簡易トイレ ・バケツ ・工具箱(ロープやバールなど) ・新聞紙 ・布ガムテープ
- ・その他自身の生活に欠かせないもの

「**減災**」とは、災害時において発生し得る被害を最小化するための取り組みである。



堺市総合防災センターが 開署しました！

〒587-0003 大阪府堺市美原区阿弥129-4

～自助、共助、公助の連携による地域防災力の向上を図り、
災害に強い都市の形成を推進することを目的とし、当センターを整備しました～
(堺市ホームページ引用)

